

2/22

シール帳再ブームエキマエアキチでシール交換会
ぷっくりとした立体感のあるシールが人気!
「あの店に売ってたよ」などの情報交換も



3/1

障害のある人もない人も自分らしく美しく
兵庫県で初のパラコレクション®が市内で
開催。30人以上が着物姿でランウェイに



Photo News

まちの話題



3/6

思わず立ち止まる 彩り豊かな雛飾り
「春うららかに」をテーマに3つの七段飾りをは
じめ人形約70体を展示(広野市民センター)



3/18

「バイバイ」ありまふじ幼稚園で初の卒園式
小学校で楽しみなことを発表するなど
希望を胸に5人の園児が旅立ちました

広報さんだ「広報モニター」募集!!

登録後、アンケートに回答すると

図書カード500円分が**毎月5人**に!



モニター登録と4月号アンケート

※既に登録済の人はメールかLINEへの案内(通知)から回答してください

★LINE ID【@150hveba】



読者の声

★今回は、8年2月号へのご意見を掲載しています。

●表紙 三田市交通大使第一号はアピールできる人で良いと思います。神姫バスは利用するので身近に感じました(50代/K・O)

●特集「生活を支える身近な交通」三田市も高齢者が増え、今まで自分たちで車を運転していましたが、免許返納後は、やはり公共のバスが必要です。どうか無くすことなく続けていただきたいです(60代/N・K)
三田は、車がないと遠くて大変な

場所が多いので、バスには本当に助けられ、運転手さんには感謝しありがとうございます。運転手さんいつもありがとうございます(30代/M・N)

自動運転バス導入の動きは、課題も出てくると思いますが、運転士不足の観点から今後必要なので、良い試みだと思いました(60代/K・N)

●トピックス 手続きの方法が分かりやすく記載されていた(30代/S・K)
●その他 二十歳を祝う会の記事や写真が少なくして少し寂しかったです(50代/K・N)

Editor's Note [編集後記]

モノの池再生プロジェクトの前出さんを取材。笑顔で明るくお話しくださり元気をもらえました。その人柄が、多くの人が集まり楽しく活動できる一番の鍵だと思えます。作業後は、食材を持ち寄り、手作りピザを食べるのが恒例とのこと。最高の休日になりそう(一段)

新年度がスタートし、広報誌のレイアウトを変え、新たな気持ちで制作に取り組んでいます。昨年度は、イベントの撮影や取材を通じて多くの出会いと学びがありました。今年度もさまざまなイベントや記事作成を通じて、スキルを磨いていきたいと思います!(門田)